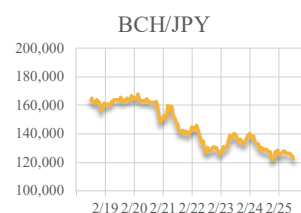
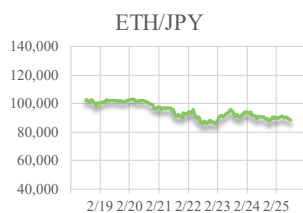
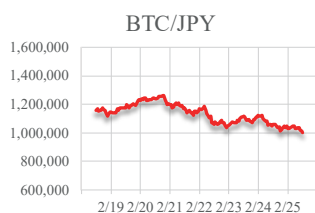




主要通貨相場動向



相場回顧 BTC 調整局面へ、悪材料もあって売りが強まる

BTC は週初、韓国規制当局がこれまでの規制強化の流れから一転し、仮想通貨取引に前向きな姿勢を示したこともあり、上昇基調となった。しかし、上値抵抗線として見られた 125 万円を前に大口売りにより調整局面へと転じると、2/22 の bitflyer の SFD 制度見直しや zaif バグ騒動等悪材料が相次ぎ売りが強まった。その他、Ripple(XRP) の新たな提携先発表や BCH の米国 ATM 会社 Athena Bitcoin 対応等一部材料も見られたが、相場への影響は限定的となっている。

先週の主要トピックス

- ・ coincheck、他社との資本提携を検討。金融機関や商社が候補か。(2/19)
- ・ ベネズエラ国家 ICO、仮想通貨ペトロの販売を開始。(2/20)
- ・ zaif、16 日に発生した異常値表示に関するお詫びと報告を発表。(2/20)
- ・ 韓国規制当局、仮想通貨の通常トランザクションは支持と発表。(2/20)
- ・ 筑波大、クラウドファンディングにて初の BTC 寄付受付を開始。(2/21)
- ・ Ripple、ブラジルやインド等新たに 5 社との提携を発表(2/21)
- ・ zaif、買い注文エラー表示が続き一時 BTC=60 万円台まで下落。(2/22)
- ・ bitflyer が FX 相場との乖離調整を行う SFD 制度の見直しを発表。(2/22)
- ・ イラン、トルコがベネズエラに続き国家独自通貨の導入検討か。(2/23)

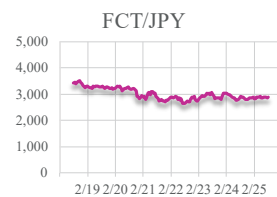
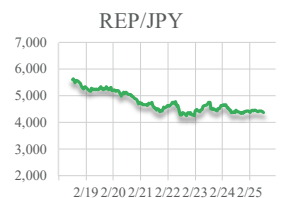
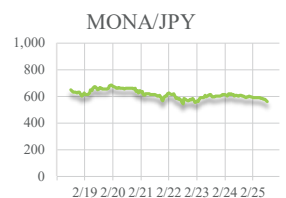
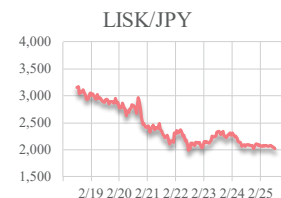
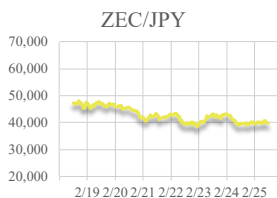
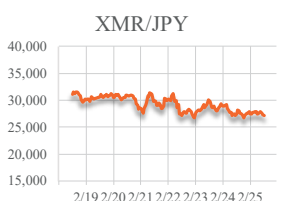
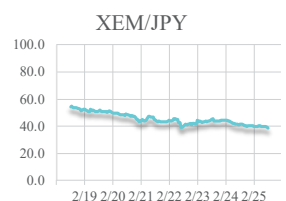
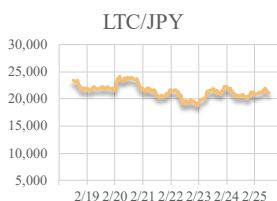
	BTC/JPY	ETH/JPY	XRP/JPY	BCH/JPY
15-Jan	1,176,684	102,030	109.25	163,477
16-Jan	1,240,000	101,568	107.78	162,130
17-Jan	1,174,472	95,549	96.42	146,515
18-Jan	1,058,855	85,979	88.00	127,105
19-Jan	1,119,827	94,833	100.10	139,771
20-Jan	1,057,550	90,738	91.53	129,270
21-Jan	1,004,555	88,175	91.79	122,234
前週末比	▲ 13.45%	▲ 13.82%	▲ 19.77%	▲ 25.15%

※終値を日本時間 0:00 とする

今週の相場予想

BTC は上値が重く 110-100 万でのレンジ相場となるか。下値支持線としては BTC=100 万円がまずは意識され、それを大きく下回ることがあれば 85 万円付近まで下落する展開も考えられる。今の業界的に何か新しい好材料が出ることは少ないことから、再度テクニカル的に上昇トレンドに転じるまでは、方向感に乏しい動きになると予想する。

その他アルトコイン相場動向



アルトコイン相場 各通貨総じて下落となる中、LTC,XMR は BTC 建てで上昇

アルトコイン相場は BTC 下落を受け各通貨が総じて下落基調となる中、LTC,XMR が BTC 建てでは上昇する動きとなった。LTC は 2/26 (本日) リリース予定の LitePay や HF した LitecoinCash からの資金移動が影響か。XMR は再度マルウェアの流布が叫ばれている。一方、LISK はリブランディングが行われたものの、core1.0 アップデートについては先延ばしとなり、失望売りからか価格を大きく下げている。XEM は盗難 XEM のダークウェブを中心とした売りが進み下落している。

・本資料は情報提供を目的とし、弊社が信頼でき、正確であると判断した情報に基づき作成されていますが、弊社はその情報の正確性を保証するものではありません。
 ・記載された意見や憶測等は作成当時の筆者の一見解を示すものであり、記載された内容を投資等にご利用になる際には、ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

